

# 北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第721号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] [info@print.or.jp](mailto:info@print.or.jp)

6

2016

平成28年  
6月10日発行

## INDEX

理事長再任に当たって	3
平成28年度通常総会開催	4・5
新役員決まる	6
平成28年度第1回経営者研修会案内	7
印刷産業における化学物質リスクアセスメントセミナー案内	8
グリーンプリンティング認定制度説明会案内	9
2016全日本印刷文化典ふくしま大会案内	9
「FFGS経営セミナー2016」案内	10
「FFGS drupa2016 Seminar」案内	10
平成28年度全道合同委員会のお知らせ	11
第29回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会案内	11
業界のうごき	11

《表紙》釧路湿原 [釧路湿原国立公園] 釧路市 (6月)

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目1036番地  
TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

UD  
FONT  
by MORISAWA

100%  
古紙100%再生紙

VEGETABLE  
OIL INK

GREEN PRINTING FOR  
P-00023  
2016年6月10日発行  
北海道印刷工業組合

CSR  
P-00023

この印刷物は、CSRに  
取り組む印刷会社が製作  
した印刷物です。

## 理事長再任に当たって



北海道印刷工業組合  
理事長

板倉 清

5月20日に開催されました平成28年度通常総会ならびに第3回理事会におきまして、理事長に再選いただき、2期目の大役をお引き受けすることになりました。

2年前、理事長就任にあたり目標を立てさせていただいたことがあります。

1つ目は組合員の事業への積極的な参加、2つ目は組合組織率の向上、3つ目は新しいことへのチャレンジの3つでした。

残念ながら夢の途中です。

1つ目の、組合事業への積極的な参加は、私から見ると少し足りない感じがします。

組合では、組合員企業繁栄のための多くの事業を用意していますので、事業に積極的に参加し、当事者となり組合のメリットを享受してください。

2つ目の、組合組織率の向上も組合員数が新規加入組合員を脱退組合員が上回る状況が続いており、憂慮しています。

この2年間は、札幌支部長の協力を仰ぎ、札幌市内ならびに近郊の印刷企業の加入促進を強力に行うとともに、未組織地域の印刷企業の加入促進にも積極的に取り組んで参りたいと考えています。

3つ目の、新しいことへのチャレンジは、これも道半ばではありますが、何とか公約が果たせるものと思っています。

従いまして、この3本を柱に、この2年間も取り組んでいきたいと思っています。

特に、私が一番頭を悩ませているのは、組合員の減少です。

脱退された組合員にそれぞれの理由があると思いますが、私の2年間の反省のなかでは、組合員と距離があり過ぎたのかという思いもあります。

各支部へはこれまで1月の新年会1回より行っていませんでしたが、今年からは夏場にも1回と、年2回くらいは訪問して、組合員と交流を図り、多くの悩みや課題を共有し、解決策を見出していきたいと思っています。

組合員は、今より減らさない、今よりプラスという考えでいます。

加えて、全印工連が進めています2025計画、これをしっかり浸透させていきたいと思っています。

10年後の我々の業界の姿を見て、今、何をすべきかを示唆しており非常に重要だと思っています。10年後、我々の業界はどう変わっていくのかを見定めないと行動が起こせません。特にこれからの10年は、東京オリンピックに向けて準備が始まり、2020年には終わります。その後の5年間はどうなるのかを見据えた2025計画を立てなければなりません。

1期2年間、皆様のご支援をいただき理事長を務めさせていただきました。

この2年間の経験を活かして組合活動のプラスになるように、さらに努力して参りますのでご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 平成28年度事業計画・収支予算を決定

## 平成28年度通常総会開催

平成28年度通常総会が、5月20日午後2時30分から札幌市中央区のガーデンシティ札幌駅前で、全道から組合員110人（代理出席を含む）が出席して開催され、平成27年度事業報告・決算を承認し、平成28年度事業計画、同収支予算などを決定した。

**総** 会は、冒頭、板倉理事長が「4月14日不幸な熊本地震が起きてしまった。1ヵ月余が過ぎてい  
るがまだ復興の目途が立っていない状況である。私たちの同業である印刷会社、組合員も多数被災している。知っている情報では熊本工組で38社、大分工組で31社加入しているが、特に被害が大きかったのは熊本工組で23社、大分工組で8社が被災した。機械が3mズレたとか、工場に水・泥が流れこんできたということである。被害に遭われた会社に心よりお見舞い申し上げるとともに1日も早い復興を願っている。この1年間を振り返ってみると世界では欧州への難民、中国の経済の減速などが伝えられ、経済に大きく影響を受けた年であり、先行き不透明な状況で推移した1年であったと感じている。そのようななか、組合員の皆様の多大な協力と支援をいただき組合事業の推進を図ることができた。今日はその報告と28年度の計画案を審議いただき、さらなる支援をいただきたいと思う。スムーズな審議をいただき今年度の事業を進めていきたい」と開会あいさつを述べた。

次に、6人の来賓紹介が行われ、来賓を代表して2人から祝辞が述べられた。



中野 健 氏

中野 健 経済産業省北海道経済産業局地域経済部次長は、「北海道経済産業局は北海道経済の自立的・持続的発展を図るため地域産業の稼ぐ力の強化に取り組んでいる。印刷業界は原材料の高騰、情報化への対応等、厳しい状況にあると思う。そういうなかでも印刷需要の開拓・創出が期待できる分野もあると考える。北海道の成長は食と観光と言われているが、印刷もスイーツ、観光など他の分野との連携で印刷需要が伸びると考えられる。先月、経済産業省の統計セクションで、印刷業を統計データで分析したものがある。人に何かを伝えるものが文字からビジュアルになりつつある。印刷系広告指数の数値が上昇しているという

レポートも出されている。皆さんには印刷産業、北海道経済の活性化のためにも時流に合わせた展開、挑戦をしていただきたい。北海道経済産業局もいろいろな施策を活用して、新事業・新サービス・新技術の開発などに積極的に取り組んでいる皆さんを北海道庁はじめ関係機関と連携し対応させていただきたいと考えている。本年度、歴史ある北海道情報・印刷産業展がHOPEへ生まれ変わると伺っている。新たな挑戦とその英断に対して深く敬意を表するとともに成功を心から祈る」と述べた。



高橋 浩 氏

高橋 浩 北海道経済部産業振興局産業振興課主幹は、「本道経済は緩やかな上昇が続いていて、去年は製造品出荷額が6兆7千億円と過去最高を記録した。今年3月には北海道新幹線が開通し北海道と本州の距離が短縮され経済効果が期待できる。道としてはこうした動きを捉え、産業のさらなる発展を図るため、引き続き、新商品・新技術の開発の支援をしていく。9月に新たな装いでHOPEが開催されると聞いている。印刷業界を取り巻く環境は、需要の低迷、原材料の高騰など厳しい状況と伺っているが、組合員の皆様には、組合員の連携を深め、組合事業の一層の充実強化を図っていただき、印刷業界はもとより情報化時代の牽引役としてますますの活躍を期待している」と述べた。

祝電披露に続き、定数報告が行われ、議長に松井丈氏（株式会社北研社代表取締役社長・オホーツク支部）を選出し、同氏が議長席に着いた。

議長は、議事に先立ち、議事録署名人に米澤正喜氏（米沢印刷紙業株式会社・小樽支部）と山 浩司氏（株式会社成瀬商会・札幌支部）を指名し、議事に入った。

第1号議案平成27年度事業報告について、第2号議案平成27年度決算（案）について、監査報告が一

括上程され、議案説明の後、植平監事から会計処理・内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

平成27年度決算額は、収入総額が23,212,061円、純利益金額が691,533円となり、平成27年度末の正味資産は12,943,459円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金6,904,926円に当期純利益金額691,533円を加えた7,596,459円から定款規定による特別積立金70,000円を処分額として、7,526,459円を次期繰越剰余金とすることにした。

また、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書について承認した。

第3号議案平成28年度事業計画（案）について、第4号議案平成28年度収支予算（案）について、第5号議案平成28年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について、第6号議案第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額及び徴収方法の決定（案）について、第7号議案理事の報酬（案）についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり決定された。

平成28年度事業計画は、「組織の拡大」、「広報活動の強化」、「未来を創る業界運動の展開」、「『印刷の月』行事の取り組み」、「共済事業への加入促進」、「福利厚生事業の実施」、「組織・財政状況の検討」、「第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の開催準備」、「組合創立80周年誌編纂の準備」を柱とした事業を実施していくことを決定した。

平成28年度収支予算は、組合員名簿の作製、組合事務所の移転等を伴うことから平成27年度決算額を4,417,939円増額した27,630,000円を計上することを決定した。

平成28年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）については、売上自主申告の20ランク制として、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むことを決定した。

第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額及び徴収方法の決定（案）については、1社12,000円として、所属支部の指定する期日までに所属支部の指定口座に払い込むことを決定した。

理事の報酬（案）については、専務理事報酬限度額を原案どおり決定した。

第8号議案平成28年度借入金の最高限度額（案）



については、運転資金として500万円とすることを決定した。

第9号議案任期満了による役員の変更については、選考委員による指名推選により役員選挙が行われ、理事16人、監事2人選出された。（役員の名前は6頁に掲載）

次に、報告事項に移り、(1)平成27年度加入組合員（2社）、同脱退組合員（13社）、(2)平成27年度加入賛助会員（5社）、(3)組合事務所の移転について報告された。

ここで、新理事・監事による理事長等選出の第3回理事会を開催するため総会を休会した。

総会を再開し、理事長に板倉 清氏（株式会社アイテックサプライ・札幌支部）が再選されたことが報告され、同氏より就任あいさつが述べられた。

以上で、総会のすべての議事を終了し、松井議長が降壇した。

続いて、本総会を以って役員を退任する加藤 景副理事長ならびに山 浩司理事に板倉理事長から感謝状が贈られ、平成28年度通常総会を終了した。

# 新役員決まる

## 理事長に板倉 清氏を再選

北海道印刷工業組合は、5月20日、平成28年度通常総会を開催し、任期満了による役員の改選を行い、新しく理事16人と監事2人を選任した。これを受けて平成28年度第3回理事会を開催し、理事長に板倉 清氏（株式会社アイテックサプライ・札幌）を再選した。

また、副理事長に岸 昌洋氏（株式会社正文舎・札幌）、井田多加夫氏（株式会社井田印刷工房・旭川）を再選するとともに新しく大和繁樹氏（株式会社ヒロミ産業・札幌）を選任し、専務理事に伊藤克義氏（専従）を再選した。さらに、顧問6人と相談役2人を選任した。



板倉理事長



岸副理事長



井田副理事長



大和副理事長



伊藤専務理事



矢吹経営革新・  
マーケティング  
事業委員長



岡部青年部  
事業委員長

### 〔役員〕

理事長	板倉 清	(株)アイテックサプライ・札幌)
副理事長、組織・共済事業委員長、札幌支部長	岸 昌洋	(株)正文舎・札幌)
副理事長、教育・研修事業委員長、旭川支部長	井田 多加夫	(株)井田印刷工房・旭川)
副理事長、労務・環境事業委員長	大和 繁樹	(株)ヒロミ産業・札幌)
専務理事	伊藤 克義	(専従)
理事、経営革新・マーケティング事業委員長	矢吹 英俊	(株)ホクラミ・札幌)
理事、青年部事業委員長	岡部 信吾	(北陽ビジネスフォーラム(株)・札幌)
理事、小樽支部長	米澤 正喜	(米沢印刷紙業(株)・小樽)
理事、オホーツク支部長	松井 丈	(株)北研社・オホーツク)
理事、十勝支部長	野津 雅之	(北洋凸版印刷(株)・十勝)
理事、苫小牧支部長	山田 新一	(北光印刷(株)・苫小牧)
理事、函館支部長	浜中 正治	(ハコー印刷(株)・函館)
理事、南空知支部	朝山 竹博	(空知印刷(株)・南空知)
理事	中村 裕一	(中村印刷(株)・旭川)
理事	藤澤 利光	(株)北海印刷・オホーツク)
理事	西山 真	(大輝印刷(株)・札幌)
監事	植平 有治	(植平印刷(株)・旭川)
監事	島津 明美	(プラスメディア・札幌)

### 〔顧問・相談役〕

顧問	飯村 俊幸	(飯村印刷(株)・札幌)
顧問	岡部 康彦	(北陽ビジネスフォーラム(株)・札幌)
顧問	木野口 功	(株)アイワード・札幌)
顧問	齋藤 勝市	(株)誠印刷・札幌)
顧問	高木 哲朗	(稚内印刷(株)・本部直轄)
顧問	西山 恒夫	(大輝印刷(株)・札幌)
相談役	加藤 順平	(阿部総合印刷(株)・函館)
相談役	吉田 政司	(北斗印刷(株)・小樽)

# 平成28年度第1回経営者研修会のご案内

人事評価制度をもたなければブラック企業と呼ばれる時代が来る

北海道印刷工業組合は、平成28年度第1回経営者研修会を開催する。

人事評価制度は大企業のものと思われがちだが、中小・小規模企業においても人事評価制度を導入したことにより、大きく業績の向上が図られた事例が最近多くに見られるようになってきている。

どの会社にも、代わりのいない優秀な社員が全社員数の1割はいるといわれている。事業の根幹を担い、現場を牽引する社員に辞められては、会社にとって大打撃になる。なぜ優秀な社員が辞めてしまうのか、その解決のヒントに人事評価制度の運用がある。仕事の評価を単なる査定で終わらせることなく、評価制度を正しく運用していくことが社員のモチベーションを上げ、定着率を向上させる。

人事評価制度を正しく運用することが最強の人材育成・マネジメントツールの構築に繋がり、業績向上へ導くための好循環を作る。企業の人材確保と業績アップを根底からサポートするのが、これからの人事評価制度である。

そこで、中小・小規模企業の人事評価制度の構築にいち早く取り組み、数多くの中小・小規模企業の人事評価制度の構築・運用を手掛け、特に中小・小規模印刷会社20数社の人事評価制度の構築・運用の実績がある株式会社あしたのチームに、中小・小規模印刷企業としての業績を向上させるための人事評価制度を解説いただく。

1. 日 時 平成28年7月8日(金) 13:00~14:45
2. 会 場 ガーデンシティ札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目19番地 TKP札幌ビル 電話011-252-3165）
3. テー マ 「業績をゼツタイ向上させる『人事評価』」 ～中小印刷企業のための人事評価制度～
4. 講 師 株式会社あしたのチーム取締役営業本部長 渡邊健太氏
5. 受 講 料 無 料
6. 主な内容 ①人事関連の時代背景 ⑤あしたの人事評価とときのうの人事評価  
②中小企業になぜ目標と成果が必要なのか ⑥人事評価による好循環  
③企業防衛策としての人事評価制度 ⑦限られた給与資源の適正な配分  
④人事評価制度を運用する目的と効果 ⑧印刷業の導入事例
7. 申込方法 受講申込書に必要事項を記入の上、FAX011-562-6072へ送る。  
受講申込書は、北海道印刷工業組合ホームページ (<http://www.print.or.jp>) からダウンロードできる。
8. 申込期日 平成28年6月25日(土)

# 印刷産業における化学物質 リスクアセスメントセミナー開催のご案内

北海道印刷工業組合と一般社団法人日本印刷産業連合会は、「印刷産業における化学物質  
リスクアセスメントセミナー」を開催する。

**本**年6月1日から労働安全衛生法施行令別表第9  
に掲げる640の化学物質について、それらを取  
扱うすべての事業所で、それらを取扱う際のリスクアセ  
スメントを実施することが義務付けられた。

(一社)日本印刷産業連合会は、この義務化に対応

するため、特に中小の事業者が、簡便にリスクアセ  
メントが実施できるように工夫したアセスメントシート  
を、厚生労働省に協力して作成した。

この普及に向けた「化学物質リスクアセスメントセ  
ミナー」を下記により開催する。

開催日時	平成28年7月13日(金) 13:30~15:30
会場	かでの2・7 10階 1050会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100)
参加費	無料

テ マ 内 容 講 師	<b>①労働者の健康障害防止に向けた労働安全衛生法改正の留意点について</b> 13:40~14:30 北海道労働局 健康安全課 木村課長 平成28年6月1日から労働安全衛生法に定められた文書交付対象物質640の化学物質について、印刷業をはじめ全ての事業所で、それらを取扱う際のリスクアセスメントを実施することが義務付けられた。そこで、労働安全衛生法改正のポイントとして、ラベル表示の改正点とSDSの活用方法、並びにリスクアセスメントの概要を説明する。
	<b>②印刷事業所におけるリスクアセスメントの提案</b> 14:30~15:15 (一社)日本印刷産業連合会 企業行動委員会 労働安全衛生WG 委員 CIH労働衛生コンサルタント 岡田賢造氏 平成28年6月1日から義務化された化学物質のリスクアセスメント方法について、今回作成したアセスメントシートを中心に、中小零細の印刷業で行う簡便なリスクアセスメント手法の提案を行う。
	<b>③オフセット印刷工場用「VOC警報器」について</b> 15:15~15:30 新コスモス電機(株)担当者 オフセット印刷作業場のVOC濃度を監視する「VOC警報器」について紹介する。

受講申込書は、北海道印刷工業組合ホームページ (<http://www.print.or.jp>) からダウンロードができる。

# グリーンプリンティング認定制度 説明会のご案内

一般社団法人日本印刷産業連合会と北海道印刷工業組合は共催で「グリーンプリンティング認定制度説明会」を開催する。

一般社団法人日本印刷産業連合会は、環境問題に対する社会的要求が高まり、印刷産業も環境に配慮した製品作りが求められていることから、平成13年に印刷産業界の業界自主基準「オフセット印刷サービスグリーン基準」を制定した。

グリーンプリンティング認定制度（略称：GP認定制度）は、同基準を達成した工場・事業所を認定し、環境経営に積極的な印刷関連企業とし推奨すると

もに同基準に適合した印刷製品にグリーンプリンティングマーク（GPマーク）を表示することにより、環境に配慮した印刷製品の普及を図っている。

現在、全国で352工場・事業所が認定を受けており、国等の環境物品等の調達の推進に関する基本方針にも同基準が盛り込まれている。

そこで、このグリーンプリンティング認定制度を理解いただくための説明会を下記により開催する。

日時	平成28年6月28日 [第1部13:00~14:15] GP制度の概要説明会 [第2部14:30~17:00] 更新申請を中心とした申請方法説明会
会場	エイト会館（札幌市中央区南8条西6丁目1036番地 電話011-562-6070）
講師	GP認定審査員 小野里憲氏「GP制度の概要説明会」 GP認定審査員 須田治樹氏「申請および更新説明会」

## 2016全日本印刷文化典 ふくしま大会のご案内

2016全日本印刷文化典ふくしま大会が、「印刷業界の豊穡なる大地を求めて」をテーマに、10月21日・22日の2日間、福島県郡山市のホテルハマツで開催される。  
行事内容は、次のとおり。

### 10月21日 金

- 14:00 記念式典
- 14:45 全印工連メッセージ
- 15:45 記念講演会  
テーマ 「発酵がもたらす福島の復興」  
講師 東京農業大学名誉教授  
小泉武夫氏
- 18:30 記念パーティー

### 10月22日 土

- 8:00 全印工連理事長会  
全国事務局研修会  
全青協各県青年会代表者会議
- 9:15 全印工連フォーラム
- 12:00 エクスカーション  
「フクシマ」の現状視察ツアー  
①半日コース ②1泊2日コース

# 「FFGS経営セミナー2016」のご案内

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社は、「FFGS経営セミナー2016」を開催する。

インターネット技術を基盤とする新たなビジネスモデルやプラットフォームが次々と登場し、一般消費者および企業の情報発信やコミュニケーションの手段は目まぐるしいスピードで変化、多様化し続けている。

このように印刷業界を取り巻く環境は依然として厳

しい状況が続いており、印刷業の経営は大変厳しい舵取りを迫られている。

同社では、このような大変厳しい時代における印刷経営の参考の一助にと、印刷業の経営者が自ら取り組んだ経験に基づいた講演により、印刷業界を元気にしていくため、「FFGS経営セミナー2016」を開催する。

日 時	平成28年7月8日(土) 午後2時30分
会 場	富士ゼロックス北海道 2Fセミナールーム (札幌市中央区大通西6丁目1 富士フィルム札幌ビル 2F)
テ ー マ	「シンプル・合理的な仕組みで効率が良く、競争力の高い会社にする」 ～業態変革と企業再生で実力派印刷会社となった服部プロセスグループの取組み～
講 師	服部プロセス株式会社 代表取締役社長 服部晴明氏

# 「FFGS drupa2016 Seminar」のご案内

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社は、「FFGS drupa2016 Seminar」を開催する。

富士フィルムは、drupa2016で、『Value from Innovation』のスローガンのもと、「インクジェット」「省資源」の2大イノベーションを軸に、数々の新技術・ソリューションを発表した。

同セミナーで、その内容をいち早く解説するとともに、drupa2016全体の技術動向・トレンドについて最新情報を紹介する。

日 時	平成28年7月22日(土) 午後4時：セミナー／午後6時30分：懇親会
会 場	富士ゼロックス北海道2Fセミナールーム (札幌市中央区大通西6丁目 富士フィルム札幌ビル)
セミナー	第1部 drupa2016のトレンド報告と今後の方向性 ～出展各社の最新情報と今後の市場の方向性～ 第2部 drupa2016で注目を集めた「FUJIFILM Inkjet Technology」とFFGSソリューションの紹介

※懇親会は、会場をホテルサンルートニュー札幌に移して開催する。

※両セミナーとも受講申込・問い合わせは、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)北海道支店まで。  
電話011-241-9325

# 平成28年度全道合同委員会のお知らせ

平成28年度全道合同委員会を下記により開催します。組合員皆様の多数のご出席をお願いします。

日時	平成28年7月8日(金) 午後1時：研修会・合同委員会／午後5時：情報交流会
会場	ガーデンシティ札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目 TKP札幌ビル 電話011-252-3165）

## 第29回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会のご案内

第29回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会が開催される。

このゴルフ大会は、印刷関連業界のさらなる協調・連帯・親睦の輪を広げるため開催されており、今年で29回目となる。開催要領は次のとおり。

日時	平成28年7月28日(日) 12：36スタート	コース	滝のカントリークラブ東・西コース
会費	5,000円	プレイ費	8,500円（ロッカーフィ含）
申込先	各所属団体または北海道印刷関連業協議会（TEL011-562-6070）		

### 業界のうごき

#### ▶北海道洋紙代理店会会長に笹島久義氏

北海道洋紙代理店会（札幌市中央区北2条西2丁目1番5号 リージェントビル）は、このたび、笠口康史会長に代わって、新しく会長に笹島久義氏（新生紙パルプ商事株式会社札幌支店）が就任した。

#### ▶北海道洋紙同業会会長に森田伸介氏

北海道洋紙同業会（札幌市中央区北2条西2丁目1番5号 リージェントビル）は、このたび、記田正三会長に代わって、新しく会長に森田伸介氏（エイチケイエム紙商事株式会社）が就任した。

#### ▶北海道フォーム印刷工業会会長に渡辺淳也氏

北海道フォーム印刷工業会は、このたび、西 智樹会長に代わって、新しく会長に渡辺淳也氏（株式会社恵和ビジネス）が就任した。

#### ▶(株)小森コーポレーション北海道営業所が一時移転

株式会社小森コーポレーション北海道営業所（金田朋生所長）は、社屋改修工事のため6月20日から11月中旬まで一時移転する。

〔移転先〕〒060-0061 札幌市中央区南19条西11丁目2番24号 ビレッジ11  
電話011-512-6060 FAX011-512-6071